定例公安委員会の開催状況について

令和6年12月12日に定例山形県公安委員会が開催されました。議事の概要は次のとおりでした。

1 定例会報告事項

(1) 重点的かつ効率的な業務運営のための「業務の見直し」の取組状況について 重点的かつ効率的な業務運営のための「業務の見直し」の取組状況について報告があった。

委員から、民間企業においても職員の提案を取り入れて業務の見直しを行っている旨の発言があったほか、デジタル化やAIの活用などを含めて研究していただきたい旨の発言があった。

委員から、会議等のオンライン化は、効果を検討しながら実施することが必要 であり、また、多様な文書の簡略化の必要性を感じている旨の発言があった。

本部長から、文書の書式等については、事務の必要性から定めているが、工夫の余地もあると思われる旨の発言があった。

警務部長から、文書管理システムの導入を進めており、電子化できる文書の選定も含めしっかり検討してまいりたい旨の発言があった。

委員から、定期的な業務の見直しを行いながら、業務改善に努めていただきたい旨の発言があった。

(2) 東京都内を拠点とするヤミ金融業者による貸金業法・出資法違反事件の検挙について

東京都内を拠点とするヤミ金融業者による貸金業法・出資法違反事件の検挙について報告があった。

各委員から、相談を受けてから長期間にわたる地道な捜査により検挙に結び付けたことは素晴らしいことであり、今後もしっかりと対処していただきたい旨の発言があった。

(3) マイナンバーカードと運転免許証の一体化に向けた対応等について マイナンバーカードと運転免許証の一体化に向けた対応等について報告があった。

委員から、免許証の更新事務が円滑にできるようにしっかりと準備していただきたい旨の発言があった。

本部長から、窓口業務が複雑化することから、業務が円滑に進むようにしっかりと準備してまいりたい旨の発言があった。

委員から、制度導入後、免許証の保有形態を3種類から選択できることは県民 目線でありがたい旨の発言があった。

委員から、免許証の保有形態を選択できることや、変更点や利便性について、 県民によく説明していただきたい旨の発言があった。

(4) 県警察用航空機「がっさん」の活動状況について

県警察用航空機「がっさん」の活動状況について報告があった。

委員から、様々な用途で重要な役割を担っていることから、人材育成を含めて 継続して運用していただきたい旨の発言があった。 委員から、人材確保は容易でないものの、長期的な計画で人材育成していただ きたい旨の発言があった。

委員から、点検整備期のリース運用のため、継続した予算確保をお願いしたい 旨の発言があった。

2 個別審議等会議

○ 運転免許行政処分審査

警察本部から、運転免許の取消処分に係る意見の聴取、聴聞結果について説明を受け、決定した。

○ 監察案件について

警察本部から、監察案件について報告があった。

○ 交通規制について

警察本部から、交通規制について説明があった。

○ ストーカーに係る禁止命令について

警察本部から、ストーカーに係る禁止命令について報告があった。